

本當 閃飛行第十戰隊は主として沖繩周邊に於ける敵艦船の状況に任じ特攻隊の攻撃目標選定上貢獻せし所甚大なり。

別表第四
（内）輪島直轄各戦（中）一隊は主として北部臺灣の基地を使用し四月末より五月上旬に亘る間月明と天候とに恵まれ別表第五の如き偉大なる戦果を收めたるのみならず五月四日夜に於ける第三十二軍の反撃に伴ふ逆上陸に方りては軍偵中隊は有效に之に協力し同部隊成功の基を作れり第九飛行團以外の部隊の第二期に於ける攻撃状況別表第五の如し。

月 日	部 隊	日 標	兵 力	戦 果	損 害
第九飛行團第二期攻撃状況一覽表					

別表第四

第九飛行團第一期攻撃狀況一覽表

月日	部隊	目標	標	兵力	戦果	損害
四一二	飛行第百五戰隊	花蓮港東方洋上機動	一機	特攻四機	一群の艦艇發見せ るも詳細不明	なし
四一三	獨立飛行第四十二中隊	右機動部隊攻擊	一機	直掩一機	グラマン一機擊墜	特攻一機
四一七	獨立飛行第四十一中隊	花蓮港東方洋上敵機	一機	直掩一機	擊破○一	なし
四一八	飛行第二十四戰隊	嘉手納沖大型艦攻擊	一機	大中破	○又はD一	なし
四二一	飛行第百五戰隊	沖繩四方海面	不詳	不詳	不詳	なし
四二二	飛行第十九戰隊	敵艦船	一機	直掩一機	グラマン一機擊墜	特攻一機
四二三	飛行第二十四戰隊	首里西方海面の敵大	大破炎上○一	特攻三機	特攻一機	直掩一機
四二四	獨立飛行第四十二中隊	型艦船	大破炎上○一	誘導一機	特攻四機	直掩一機
四二五	獨立飛行第四十一中隊	泊地周邊敵艦船	大破炎上○一	直掩一機	特攻一機	直掩一機
四二六	獨立飛行第四十三中隊	慶良間北側敵艦船	大破炎上○一	誘導一機	特攻一機	直掩一機
四二七	獨立飛行第四十一中隊	慶良間沖敵艦船	大破炎上○一	直掩一機	特攻一機	直掩一機
四二八	獨立飛行第四十二中隊	慶良間沖敵艦船	大破炎上○一	誘導一機	特攻一機	直掩一機
四二九	獨立飛行第四十七中隊	慶良間沖敵艦船	大破炎上○一	誘導一機	特攻一機	直掩一機
四三〇	飛行第百五戰隊	慶良間灣內敵艦船	大破炎上○一	誘導一機	特攻一機	直掩一機
五四一	獨立飛行第四十三中隊	慶良間沖敵艦船	大破炎上○一	誘導一機	特攻一機	直掩一機
五四二	獨立飛行第四十七中隊	嘉手納沖敵艦船	大破炎上○一	誘導一機	特攻一機	直掩一機
五四三	飛行第十九戰隊	嘉手納沖敵艦船	大破炎上○一	誘導一機	特攻一機	直掩一機
五四四	獨立飛行第四十三中隊	嘉手納沖敵艦船	大破炎上○一	誘導一機	特攻一機	直掩一機
五四五	獨立飛行第四十四中隊	嘉手納沖敵艦船	大破炎上○一	誘導一機	特攻一機	直掩一機
五五五	獨立飛行第四十中隊	嘉手納西方敵艦船	大破炎上○一	誘導一機	特攻一機	直掩一機
五五五	五五機	嘉手納西方敵艦船	大破炎上○一	誘導一機	特攻一機	直掩一機

別表第五 九飛行團以外の部隊の第二期攻撃状況一覽表

別表第五 十一 直轄部隊	九飛行團以外の部隊の第二期攻撃狀況一覽表	部隊		月日		標		兵力		結果		損害	
		飛行隊	行戦	飛行隊	行戦	飛行隊	行戦	飛行隊	行戦	飛行隊	行戦	飛行隊	行戦
計	獨立飛行隊 三十六架 四三〇	誠第二十 六戰隊	飛行第二十九戰隊 (三十四、三十五飛行隊)	飛行第三十戰隊 (三十三、三十四飛行隊)	飛行第十七戰隊	五三嘉手納沖敵艦船	五三嘉手納沖敵艦船	四五二三訓	四五二三訓	四五一六嘉手納沖敵艦船	四五一六嘉手納沖敵艦船	四五二七嘉手納沖敵艦船	四五二七嘉手納沖敵艦船
	嘉手納沖敵艦船	花蓮東方洋上	慶良間東方敵艦船	空	空	空	空	六機	六機	六機	六機	六機	六機
六一機	特攻一機 誘導一機	特攻六機 誘導一機	特攻七機 機動部隊に突入を報ずるもの	特攻五機 誘導一機	特攻五機 誘導一機	擊沈B又はC一 炎上不詳	擊沈B又はC一 炎上不詳	不詳	不詳	大型炎上 C一	大型炎上 C一	直掩一機 一機	直掩一機 一機
	ダラーン	沈	明	不	不	不詳	不詳	不詳	不詳	特攻五機 五機	特攻五機 五機	特攻一機 一機	特攻一機 一機
	四機	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
	四〇機	特攻一機	特攻二機	特攻七機	特攻五機	特攻五機	特攻五機	特攻五機	特攻五機	特攻五機	特攻五機	特攻一機 一機	特攻一機 一機

日	標	兵力	戰果	損	害
那霸南飛行場爆擊	二機	不詳	一機	一機	
花蓮港東方機動部隊	一機	不詳	一機	一機	
慶良間附近敵艦船	一機	大破	一機	一機	
嘉手納沖敵艦船	一機	不詳	一機	一機	
慶良間沖敵艦船	一機	不詳	一機	一機	
嘉手納沖敵艦船	一機	不詳	一機	一機	
慶良間沖敵艦船	一機	不詳	一機	一機	
波照間島附近敵機動部隊	二機	不明	二機	二機	
北返港東方海上機動部隊	一機	不詳	一機	一機	
宮古島南方機動部隊	一機	不詳	一機	一機	
計	十六機	一隻	六機	六機	

(二) 其の他の部隊

部隊 月 日	目標	兵力	結果		損害
			誠第百九飛行隊	誠第百十九飛行隊	
四二八行	久米島	四機	火柱	B又は○に突入の算大なるもの	機特攻五機
五四艦船	嘉手納沖敵	特攻三機	特攻一機	B又は○	特攻四機
一五機	誘導一機	轟沈	大破	不詳一	特攻三機
		炎上	不詳一	不詳一	誘導一機
		十隻	十三機		

四第三期（自五月六日至六月六日）

1. 戦闘経過の概要

師團は五月上旬迄の作戦に於て準備せる戦力の大部を消耗し且師團自隊に於て連續二ヶ月に亘り無理なる特攻隊を相次ぎ編成したるのみならず飛行機亦整備の要大なる状態となり加ふるに先島諸島の使用逐次制限せらるゝに至りたるを以て五月上中旬の交戦開始は主として部隊の態勢整理並に飛行機の整備を行ふに決し先づ第三百二十八號同第三百三十一號を下達し着々五月中旬未以前飛行團の主力を臺灣本島に招致すると共に新に配屬せられたる飛行隊を加へ第二十二飛行團を強化して兩飛行團を併列して攻撃を實施せしむるに決し所要の命令（誠作命甲第三百二十號乃至同二十八（九九襲）一同第七十一（九九襲）各飛行隊逐次到着せり）の作戦を準備す

此の間第五艦空軍より轉属せられたる誠第二十五（九九双一同第

師團は之を直轄とし又誠第二十九同第七十一飛行隊は編成擔任部隊同一なると誠第十七十一飛行隊長以下の能力とに鑑み誠第二十八飛行隊長をして之を統一指揮せしめ下旬月明期に於ける作戦を準備せしむ斯くて師團は態勢整理、飛行機整備一完了と共に一部を以て十七日主力を以て十八日沖繩方面に對する攻撃を再興せしが

偶く五月二十一日以降天候不良の爲攻撃意の如くならず空しく月末となる

此の間第六航空軍に於ては五月二十四日義號作戰、沖繩北及中飛行場に對する強行着陸攻撃一を實施せしも天候不良の爲師團は遂に之に協力する能はざりしのみならず其の成果を直ちに活用し得ざりしけども返へずも遺憾とす

次で五月三十日天候の一時的恢復を捕え一部の攻撃を實施し更に六月五日及六日の兩日に亘り相當の兵力を投入して沖繩方面の敵艦艇を攻撃中月闇期に入る

各部隊の月闇経過

一、第九飛行團は一部を以て好機を求め攻撃を續行し主力を以て十五日以降の攻撃を準備しつゝありしが五月十日師團命令（誠作命甲第三百二十號）に基き五月中旬以降宮古及石垣に展開中の飛行部隊を逐次臺灣本島に轉進せしむると共に飛行團司令部は五月十五日宜蘭に轉進を完了す

五月十四日飛行團は師團命令（誠作命甲第三百三十一號）に依り爾後の攻撃要領を明示せられ之に基き作戰準備し五月十八日以降沖繩方面に對する攻撃を再興せしも天候不良の爲攻撃意の如くならずして遂に月闇期を迎ふるに至る

其の攻撃狀況（戰果）別表第六の如し

二、第二十二飛行團

第二十二飛行團は五月十三日新に飛行第十七戰隊、誠第二十六同第二百四戰隊、獨立飛行第二十三及同第団四十八中隊を其の指

揮下に人をもしめられ五月十七日以降沖縄方面に對する攻撃を準備すべき師團命令（誠作命甲第三百二十八號）に基き直ちに所要の準備を整へ五月十七日以降攻撃を開始せしが天候不良の爲攻撃意の如くならず六月上旬迄に僅かに四回の攻撃を實施せりに過ぎず

其の攻撃状況（戦果）別表第七の如し

三、其の他の師團直轄戦（中一隊）

(1) 飛行第十戦隊

戦隊は長期間に亘る連續不斷の出動と飛行機の更新なき爲其の出動率著しく低下し本期間に於ては遺憾ながら十分なる活動を実施し得ざりき。

(2) 第九第二十二飛行團以外の部隊の攻撃状況（戦果）別表第八の如し

五、第四期（自六月七日至六月二十日）

五月末以来の沖縄方面の戦況は愈々最後の段階に近づきつゝあるを豫察し得るに至りしが之に反し宮古島及石垣島方面に對する敵の活動は漸次活潑となり近く敵の該方面に對する來攻の算大なりと判断せらるゝ徵候顯著となりしを以て師團は六月上旬月間期に入ると共に沖縄方面に對する攻撃を中心し爾後の作戦に即應する如く専ら整備に物ゆ一意戦力の充實を圖り次期作戦準備に專念中六月二十四日第三十二軍は最後の總突撃を決行し茲に沖縄本島における地上兵團の組織的抵抗を終るに至れり

別表第六

第九飛行團第三期攻擊狀況一覽表

別表第六 第九飛行團第三期攻撃狀況一覽表

月日	部隊	目標	標	兵力	力	戰	果	損	害
五九	飛行第二十戰隊	制	空	六機	目的	達成	なし	なし	なし
五一二	飛行第二十一戰隊	制	空	八機	目的	達成	なし	なし	なし
五一三	飛行第二十二戰隊	制	空	八機	目的	達成	なし	なし	なし
五一七	飛行第二十九戰隊	制	空	三機	目的	達成	なし	なし	なし
五一八	飛行第二百五戰隊	制	空	四機	目的	達成	なし	なし	なし
五一九	飛行第十九戰隊	制	空	四機	目的	達成	なし	なし	なし
五二一	飛行第一百五戰隊	嘉手納沖敵艦船	特攻四機	四機	目的	達成	なし	なし	なし
五二一	飛行第十九戰隊	嘉手納沖敵艦船	特攻三機	四機	目的	達成	なし	なし	なし
五二一	飛行第二十戰隊	慶良間嘉手納中間四進中のB.O.	特攻五機	四機	目的	達成	なし	なし	なし
五二一	飛行第二十一戰隊	沖繩西方海面敵艦船	特攻一機	大破大型艦二	目的	達成	なし	なし	なし
五二九	飛行第二百五戰隊	沖繩周邊敵艦船	特攻四機	途中より引返す	途中より引返す	なし	なし	なし	なし
六一	飛行第二十四戰隊	嘉手納沖敵艦船	特攻五機	途中より引返す	途中より引返す	なし	なし	なし	なし
六六	飛行第一二十四戰隊	嘉手納沖敵艦船	特攻一機	不詳	不詳	なし	なし	なし	なし
計	制空	四機	特攻五機	不詳	不詳	なし	なし	なし	なし
	七二機	三機	特攻一機	目的達成	目的達成	なし	なし	なし	なし
		二隻	一二機	目的達成	目的達成	なし	なし	なし	なし

別表第十七 第二十二飛行團第三期攻擊狀況一覽表

第二十二飛行團第三期攻擊狀況一覽表

第二十二飛行團第三期攻擊狀況一覽表

部隊	月日	標	兵力	戰	果	損	害
戰十六第二誠	五、一三	沖繩周邊敵艦船	特攻七機 直掩二機 誘導一機	不	詳	特攻三機	
戰二十一誠	五、二〇	制	特攻五機 誘導一機	目的達成	不	誘導一機	
戰二十四誠	五、二〇	慶良間泊地敵艦船	特攻五機 小破	大破	不	特攻五機	
戰二十一誠	五、二四	四方海面敵艦船	特攻五機 擊破不詳	不	不詳	特攻五機	
戰二十一誠	六、五	沖繩周邊敵艦船	特攻四機 不	不詳	不詳	特攻四機	
戰二十一誠	六、五	沖繩周邊敵艦船	特攻四機 攻擊成功概不確實	詳	不詳	特攻四機	
戰二十一誠	六、五	沖繩周邊敵艦船	特攻四機	不詳	不詳	特攻四機	

別表第八 第九 第十二 飛行場以外の部隊の攻撃狀況一覽表

(三) 其の他の部隊の攻撃

部隊 月 日 目 標	誠第三十飛行隊	誠第三十飛行隊	部隊 月 日 目 標	(三) 其の他の部隊の攻撃	
				兵 力 戰	果 損 害
五一三	冲縄周邊	敵艦船	特攻五機	不	
五一七	慶良間東	側敵艦船	誘導一機	詳	
五一二	冲縄周邊	特攻五機	特攻三機	特攻三機	特攻二機
	敵艦船		空母に突入を報ずるもの一機		
一四機	擊破	擊破	A二 (内一隻擊沈の算大)	九機	誘導一機
	一隻擊沈の算大	不詳	A二 不詳		

（一）沖縄方面の状況

第五 戦闘後の状況

1. 師團の攻撃中止後海軍及第六航空軍は尙引續き一部の攻撃を續行
中なりしが六月十八日來敵は八重瀬岳（首里南方約十粅）を突破し強引に我が主陣地帯に浸透し來り二十日朝來第三十二軍は各據點に兵力を結集し最後の抵抗を試みしも敵の猛攻遂に抗じ難く終れり斯くて敵は逐次沖縄本島及其の周邊諸島嶼に對する戦定作戦を開始し沖縄北、中飛行場を中心とする大空軍基地の本格的設定に着手すると共に基地の實用化に狂奔するに至れり

2. 六月二十日頃に於ける沖縄方面の敵情附圖第三の如し
ヶ月に亘る連續不斷の兵力投入の爲戦力の消耗亦尠からず

本土方面の陸海軍航空部隊就中第六航空軍に於ても六月中旬頃來

逐次兵力の投入を控制して次期作戦に備ふるに至れり

之より先師團は六月上旬の攻撃を以て一應沖繩方面に對する本格的作戦を中止し 次期作戦（主として敵の宮古島方面に對する上陸進攻を對象とす）に備へつゝ、戦力の充實に努む

2. 六月上旬師團の沖繩方面に對する作戦中止時に於ける部隊の態勢並に我が戦力の狀況附圖第四其の一乃至其の三の如し

3. 沖繩方面に對する戦闘の成果別表第九の如し
失師團の死傷者別表第十の如し

5. 師團の兵器損耗別表第十一の如し

6. 師團の燃料損耗別表第十二の如し

別表第九其の一

自三月二十六日
迄